

基礎教育科目〔全学共通〕

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング 科目コード /ナンバ	科目 種別 単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. 科目の目指す5つの目標:5つの基礎力と本学のDPで目指す能力等					備考		
						①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現			
						幅広い知識・ 教養、基礎的 学修力・理解 力	思考力・判断 力、課題の発 見・分析・解 決力	汎用的能力向 上、社会への 関心、意欲の 向上	自主性・積極 性、やりぬく 力、自己規律 の修得	社会人能力： コミュニケー ション、チー ムワーク等			
TIUコア 科目	大学生生活デザイン演習	C-SEM101	演習	2	多様な他者との関わりを通じて、コミュニケーション能力を高め、自分の大学生活をデザインする	大学生活について理解し、さまざまな人のなかで自分の意見を伝えたり、主体的に行動ができる	○	○	◎	◎	◎		
	初年次演習	G-SEM101	演習	2+2	大学での学びの基本を理解し、社会や世界を理解するための基礎力を磨き、仲間を作る	学修スキルと主体的学びの修得、進路・キャリアの理解、責任ある社会人の基礎養成ができる	○	◎	○	○	◎		
	ICT基礎	G-INF101	実習	2	パソコンの基本操作と情報セキュリティについて理解する	レポートの作成やプレゼンテーションに役立つ基本ソフトの操作を習得し、情報セキュリティ能力を身につける	◎	○	◎	○	◎		
人間と文化	哲学	G-OHM111	講義	4	世界と自分のあり方について考え、政治や経済のもととなる考え方を知る	人間が世界のなかで存在するということの基本となる考え方が理解できる	◎	○	○	○	○		
	倫理学	G-OHM121	講義	4	善悪や不正など社会の仕組みと人のあり方について理解する	実際に社会で出会うさまざまな倫理的な問題に対処できるような基本的な考え方を習得する	◎	◎	○	○	○		
	芸術論	G-OHM104	講義	4	社会における芸術について理解し、生活に活かせる芸術の基礎を学ぶ	美術や音楽の体験を通じて、現代社会において芸術がもつ力を理解する	◎	○	◎	○	○		
	文学	G-LIT101	講義	4	文学や映画等を通じて、芸術としての物語のあり方を理解する	文学作品や映像作品を読み解く能力を身につける	◎	◎	○	○	○		
	ことば学入門	G-LNG101	講義	4	人間の思考や文化を形成することばや文字について理解を深める	ことばを客観的に説明することができるようになり、メディアリテラシーの基礎を身につける	◎	◎	○	○	○		
	アジア・アラブ史	G-OHM101	講義	4	アジアとアラブの文化や歴史について理解を深める	アジアの歴史を地域のものとしてではなく世界的な規模のものとして再構築できる	◎	○	○	○	○		
	アメリカ・ヨーロッパ史	G-OHM102	講義	4	アメリカとヨーロッパの文化や歴史について理解を深める	欧米の歴史を流れとして理解し、現代の社会を流れに位置づけることができる	◎	○	○	○	○		
	日本史	G-OHM114	講義	4	日本の歴史について、幕末以降の近代史を中心として理解を深める	日本の歩んできた道を近代の諸国との関係のなかで理解する	◎	○	○	○	○		
	地理学概論	G-OHM110	講義	4	自然地理学と人文地理学の両方の観点から、地域について理解を深める	地域固有の自然環境や文化、経済などを総合的に捉えることができる	◎	○	○	○	○		
	人文地理学	G-OHM108	講義	4	人口や村落、文化や民族、環境などの問題について理解を深める	地域によって異なる生活様式を人口変動や文化等から捉えることができる	◎	○	○	○	○		
	日本の文化	G-OHM117	講義	4	日本文化を支える日本語について理解を深めることで、文化を捉え直す	日本におけるさまざまな文化に対する理解を深めることができる	◎	○	○	○	○		
	異文化概論	G-OHM103	講義	4	異文化理解の基礎を学びながら、自分たちの文化への理解を深める	異文化に対する多元的視野や積極的意欲を身につける	◎	○	○	○	○		
	文化人類学	G-OHM118	講義	4	人間の生活を可能にする多様な文化的・社会的なしくみを理解する	現代世界の多様な人間現象や異文化に対する視点を身につける	◎	○	◎	○	○		
	Introduction to American Society	G-SOC101	講義	4	To study American culture and society by analyzing traditional and contemporary American values	To demonstrate the knowledge learned through active learning in an individual or group presentation	◎	◎	○	○	○		
	Life & Tradition in America	G-SOC102	講義	4	To gain basic knowledge of American lifestyle and traditions	To become familiar with American lifestyles and traditions through cooperative learning (four-skill activities)	◎	◎	○	○	○		
	現代社会	法学	G-LAW103	講義	4	社会で役立てるための法学に関する基礎的な知識を修得し、批判的思考の習慣を身につける	社会で起る様々な法律問題をとりあげ、こうしたトラブルに直面した際の解決方法を考えられる	○	○	◎	○	○	
		憲法	G-LAW101	講義	4	憲法のしくみを理解し、国家/国民とは何かのテーマを追求することで日本国民としての自覚を持つ	具体的な事件・事例に触れて考察することにより、自分たちの国の憲法をより深く理解できる	○	◎	○	○	○	
		政治学	G-POL101	講義	4	様々な異なる政治現象をとりあげながら、その背後に潜む普遍性・一般理念を追求する	個人と社会の間の政治現象の諸形態を理解し、自分がそれに対していかに主体的に参加できるかを認識する	○	◎	○	○	○	
		経済学	G-ECN101	講義	4	経済学の基礎となるミクロ経済学とマクロ経済学について学ぶ	経済行動や経済政策について理解を深め、自分がどのように経済と関係しているかを認識する	○	◎	○	○	○	
社会学		G-SOC106	講義	4	社会学の基本的な歴史と概念を学ぶ	社会学の概念を用いて、自分たちの社会を認識することができる	○	◎	○	○	○		
現代の社会		G-SOC104	講義	4	現代社会を分析するための方法とスキルを学ぶ	さまざまな問題を抱える現代社会において、自分が社会とどのように関連しているのかを認識する	◎	○	○	○	○		
心理学概論		G-PSY103	講義	4	心理学のさまざまな分野における基本的な概念と流れを学ぶ	心理学の基本的用語について正確な知識を得て、日常の体験を心理学の理論に基づいて捉え直すことができる	◎	○	○	○	○		
自然科学と環境		自然科学概論	G-SCI103	講義	4	自然科学の基礎となる物理的な現象について理解する	音や光、エネルギーなどの科学的知識を理解することができる	○	◎	○	○	○	
	環境と自然	G-SCI102	講義	4	現代社会における生活環境上の問題を理解する	薬物や温暖化など環境の問題がいかに自分たちの生活と関わっているのかが理解できる	◎	○	○	○	○		
	科学思想史	G-SCI101	講義	4	社会の発展を支えてきた科学技術とその背景となる科学思想について理解する	科学の発展を歴史的流れの中から捉え直すことができる	○	◎	○	○	○		
	統計学入門	G-SCI106	講義	4	統計学における基礎的なスキルを習得することができる	データの見方やまとめ方を学び、基礎的な統計処理ができる	○	◎	○	○	○		
	情報処理の基礎	G-INF102	講義	4	コンピュータのハードウェアやソフトウェアの基本的な理論を理解する	コンピュータが動作する基本的な原理を理解し、情報処理の可能性について認識する	◎	○	○	○	○		
健康・スポーツ科学	G-HES101	講義	4	健康科学やスポーツ科学の基本的な理論を理解する	健康やスポーツに関する正しい理解を身につけ、日常生活で実践することができる	◎	○	◎	○	○			

1つ	健康・スポーツ実技	G-SPE101	実習	1	スポーツの競技を実践し、その基礎となる理論を理解する	各競技の基本的な理論を理解し、他者との試合などを正しく実践することができる	○	○	◎	◎	◎		
	Oral Communication	L-ENG118	実習	2	英語を聞き話すことによる適切なコミュニケーション能力を習得する	英語による日常的な会話に必要なリスニングとスピーキングの能力を実践的に活用できる			○	○	◎	◎	商・経済・国際・人社は履修可
英語	Reading & Writing	L-ENG119	実習	2	英語の文章を読み、伝わる英文を書くための基礎的な力をつける	英語の文章を正確に読んだり正しく書いたりすることができる			○	○	◎	◎	商・経済・国際・人社は履修可
	English Workshop	L-ENG116	実習	2	英語を用いて、あるテーマについて調べ、考え、自分の意見を発表・報告書を作成する、	テーマに沿って情報を検索・収集・分析、英語で報告・質疑応答、ディスカッションができる。		○		○	◎	◎	商・経済・国際・人社は履修可
	Media English	L-ENG117	実習	2	国際的な報道などで使われる英語を理解し、適切な異文化コミュニケーション能力を高める	ニュースやドキュメンタリーなどの映像で使われている基本的な英語の内容と背景を理解することができる			○	○	◎	◎	商・経済・国際・人社は履修可
	Communication Basic I (注1)	L-ENG107	実習	2	To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies.	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy.			○	○	◎	◎	言コミ国際 経済(BEのみ) 履修可
	Communication Basic II (注1)	L-ENG108	実習	2	To improve English listening and speaking skills through focused practice in conversation and discussion strategies	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy			○	○	◎	◎	言コミ国際 経済(BEのみ) 履修可
	English Comprehension I (注1)	L-ENG112	実習	2	To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts	To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading			○	○	◎	◎	言コミ国際履修可
	English Comprehension II (注1)	L-ENG113	実習	2	To build basic English knowledge for comprehending beginner level narratives and expository texts	To provide students the foundations for increased reading comprehension and speed of reading			○	○	◎	◎	言コミ国際履修可
	English Project Workshop	L-ENG132	実習	2	To improve their English language skills through a series of projects that provide meaningful practice	To work in small groups to create and present the projects students are assigned to and build their confidence	○	○	○	○	◎	◎	言コミ国際履修可
	Basic Speaking I (注1)	L-ENG128	実習	1	To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting	By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation			○	○	◎	◎	言コミ履修可
	Basic Speaking II (注1)	L-ENG129	実習	1	To develop basic oral communication skills for everyday situations and the academic classroom setting	By effectively working in pairs and groups, to enable students to speak and prepare for presentation			○	○	◎	◎	言コミ履修可
	Basic Writing I (注1)	L-ENG130	実習	1	To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy			○	○	◎	◎	言コミ履修可
	Basic Writing II (注1)	L-ENG131	実習	1	To improve students' writing ability by introducing parts of speech and sentence structures	To understand English speakers from multiple countries and to communicate effectively, with comfort and accuracy			○	○	◎	◎	言コミ履修可
	Communication Core I	L-ENG219	実習	2	To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay	To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing	○		○	○	◎	◎	言コミ国際履修可
	Communication Core II	L-ENG220	実習	2	To expand understanding of written English by moving from the sentence level through the paragraph and into the essay	To recognize and apply correct grammatical forms, as well as their correct production in writing	○		○	○	◎	◎	言コミ国際履修可
	English Production I	L-ENG221	実習	2	To obtain techniques for listening and improve speaking ability	To listen and understand native speakers of English and communicate effectively		○	○	○	◎	◎	言コミ履修可
	English Production II	L-ENG222	実習	2	To obtain techniques for listening and improve speaking ability	To listen and understand native speakers of English and communicate effectively		○	○	○	◎	◎	言コミ履修可
	Intermediate Speaking and Listening A	L-ENG223	実習	2	To teach students key listening and speaking skills for academic situations	To be able to effectively communicate in a business-type setting		◎	○	○	○	○	
	Intermediate Speaking and Listening B	L-ENG224	実習	2	To use the discourse skills necessary to actively participate in small group discussions focused on academic topics	To be confident and competent to present as individuals and in groups		◎	○	○	○	○	
	Intermediate Reading and Writing A	L-ENG225	実習	2	To strengthen general reading, vocabulary building and writing skills	To expose to various reading strategies such as scanning, skimming, rapid reading, intensive reading and extensive reading		◎	○	○	○	○	
	Intermediate Reading and Writing B	L-ENG226	実習	2	To build reading and writing fluency while studying a single academic topic	To learn how to analyze written texts, and how to apply this knowledge in longer writing tasks		◎	○	○	○	○	
その他の外国語	ドイツ語入門	L-GMN101	実習	2	ドイツ語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	ドイツ語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	◎	
	実践ドイツ語	L-GMN102	実習	2	基礎的なドイツ語のコミュニケーション能力を修得する。	初歩的なドイツ語を話し、読み、書くことができる			○	○	◎	◎	
	フランス語入門	L-FRC101	実習	2	フランス語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	フランス語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	◎	
	実践フランス語	L-FRC102	実習	2	基礎的なフランス語のコミュニケーション能力を修得する。	初歩的なフランス語を話し、読み、書くことができる			○	○	◎	◎	
	スペイン語入門	L-SPN101	実習	2	スペイン語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	スペイン語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	◎	
	実践スペイン語	L-SPN102	実習	2	基礎的なスペイン語のコミュニケーション能力を修得する。	初歩的なスペイン語を話し、読み、書くことができる			○	○	◎	◎	
	中国語入門	L-CHN101	実習	2	中国語の文字と発音を学び、簡単な会話を習い、初歩の文法を理解する	中国語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	◎	

語											
実践中国語	L-CHN102	実習	2	基礎的な中国語のコミュニケーション能力を修得する。	初歩的な中国語を話し、読み、書くことができる			○	○	◎	
ハングル入門	L-KRE101	実習	2	ハングルの文字と発音を学び、簡単な会話を言い、初歩の文法を理解する	ハングルの基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	
実践ハングル	L-KRE102	実習	2	基礎的なハングルのコミュニケーション能力を修得する。	初歩的なハングルを話し、読み、書くことができる			○	○	◎	
ロシア語入門	L-RSA101	実習	2	ロシア語の文字と発音を学び、簡単な会話を言い、初歩の文法を理解する	ロシア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	
アラビア語入門	L-ARB101	実習	2	アラビア語の文字と発音を学び、簡単な会話を言い、初歩の文法を理解する	アラビア語の基本的な単語を学習し、簡単な文章を読み、日常の挨拶ができる			○	○	◎	

※ 言語科目は学部（一部学科）により科目が指定されているため備考欄に注記をいれてあります。
 （注1）グローバル・コースに登録した学生は履修することができる

基礎教育科目〔全学共通〕

～つづき～

授業科目区分	授業科目名	ナンバリング 科目コード/ ナンバー	科目 種別 単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. 科目の目指す5つの目標: 5つの基礎力と本学のDPで目指す能力等				
						①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現
言語系 留学生 日本語	アカデミック日本語I	L-JPN121	実習 2	読み書き能力の増進を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	文字情報の内容を正しく把握し、論点整理ができることに主眼をおいた読解と、その内容の要約や批判を含む意見文の作成をとおして、大学の専門学習で求められる日本語での読み書き能力の増進を目指す。	◎	○	○	◎	○
	アカデミック日本語II	L-JPN202	実習 2	読み書き能力の増進を中心とした学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	教科書他に新書や新聞などの論説文・報告文なども使用し、各自の専門学習の基礎となる語彙表現を習得および専門分野の文章作成を目指す。	◎	○	○	◎	○
	日本語ワークショップI	L-JPN122	実習 2	表現力・コミュニケーション力の増進を中心とした多角的な学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	グループワークの中で、大学生として必要な総合的な日本語の理解力(読解力・聴解力)および表現力(発表力・作文力)の向上を目指す。	○	◎	○	◎	◎
	日本語ワークショップII	L-JPN203	実習 2	表現力・コミュニケーション力の増進を中心とした多角的な学習で、母語話者と遜色のない日本語力の習得を目指す。	「ワークショップ」形式で、ピア学習を重視し、日本語の4技能(話す・聞く・書く・読む)およびコミュニケーション力を磨くことで主体的学習力・協同作業力・思考力などの増進を目指す。	○	◎	○	◎	◎
	ビジネス日本語	L-JPN301	実習 2	日本での就職に必要な日本語力を総合的に修得する。講義形式授業を行った後、学生はペアやグループで実践練習を行い、発表をする。	日本での就職に必要な日本語および入社以降のビジネス・シーンで約にたつような実践的な日本語の日本での就職に必要な総合的な日本語コミュニケーション力を目指す。	○	○	○	◎	◎
キャリア 形成 支援 科目	インターンシップ入門	C-ISP101	実習 2	インターンシップ実習で企業や行政機関・NPOなどにおいて、自らのキャリアに関連した就業体験を行うための事前学習を実施する。	社会人マナー、コミュニケーション・プレゼンテーション能力向上、エントリーシート作成、ビジネス文書の作成などができるようになる。		○	◎		◎
	インターンシップ(体験型) (注2)	C-ISP201	実習 1	比較的短期のインターンシップに参加し、企業体験を通じて就職活動への理解を深め、その体験を学業に生かす。	企業で働くとはどういうことか、その企業はどんなところか、業界や業種の仕事はどんなものかなど、具体的に職業を知ることができる。			◎		◎
	インターンシップ(実践学習型) (注3)	C-ISP203	実習 3	実践的な就業体験(例えばプロジェクト型の業務)を通じ、社員と業務を行うことで、社会人としての様々な能力養成を目指す。	自己の職業適性や将来設計を考え、主体的な職業選択や高い職業意識を育成し、暗黙知から学習する能力を身に付ける。			◎		◎
	ボランティア活動	C-VLT102	実習 1	ボランティア・社会的活動を通じ、コミュニケーション能力向上、社会の在り方の理解の深化等により、自らの学びを高めていく。	社会の仕組みや社会の課題を理解・分析し、課題解決力を高め、コミュニケーション・チームワーク・リーダーシップ等のスキルを実践的に修得する。		○	◎		◎
	アカデミック・ライティング	C-LNG101	実習 2	学術的・専門的な内容の英語文章を組み立て、適切な英語表現を用いて、外国人が適切に理解できる英語を記述するための学習を行う。	英語及び日本語の文献・資料・データ等を参照・活用し、適切な英語を用いた専門的な文章を組み立て、適切な英語表現で英文を書くことができる。		◎	○		◎
	キャリア・Re-スタート	C-SEM201	実習 2	「他者との関わりを通してコミュニケーション力を高め、東京国際大学での大学生活をどう過ごすかを考える。自分の行動計画を立て、やるべきことを明確にする。	①積極的に自分の意見を伝えられる、②集団での自分の役割を理解し行動できる、③大学でできることを知る、④大学生活の行動計画を立てられる。				◎	◎
	地域の安全と警察	C-CRE215	講義 2	犯罪や事故などの危険から個人や社会を守るための行政政策について、警察行政を中心としながら、安全な公共空間設計行政などを学ぶ。	警察の現状と職務を理解し、社会の安全と安心を守る行政の役割を理解する。また、就職活動に必要な知識の習得、目的意識を明確化できる。	○	○	◎		
自由 選択 科目	観光まちおこしワークショップ入門	G-PBL104	PBL 2	地域活性化に必要な「観光を活用したまちおこしの基本」をフィールドワークやグループワークを通じて学習する。	1. 観光まちおこしの基本を理解、2. 川越の地域特性、歴史、観光資源を理解、3. 川越の課題を発見、4. 成果発表でチームワーク力を身に付ける。	○	○		◎	◎
	観光まちおこしワークショップ実践A	G-PBL101	PBL 2	大学・地域が一体となり、「まちおこし」を実施する上で重要となる知識・スキルをプロジェクト形式で学習する。	1. 地域の課題を把握し、2. まちおこしや地域活性化のアイデアを考案、3. アイデアを形にする力を養い、4. ホスピタリティマインドをもつ。		○	○	◎	◎
	観光まちおこしワークショップ実践B	G-PBL102	PBL 2	川越の魅力を発見・整理し、外国人観光客へPRすることを体験するプロジェクト型授業で、情報発信の方法を学ぶ。	1. 川越の魅力・地元産品の特徴を効果的に発信、2. 外国人観光客のニーズを満たすリーフレット等をチームで制作できる、3. 外国人の視点をもとに制作物を完成させる。		○	○	◎	◎
	観光まちおこしワークショップ実践C	G-PBL103	PBL 2	「小江戸かわごえまちおこし」の企画立案を行い、課題解決思考能力及びコミュニケーション・ファシリテーションスキルをもつグローバル人材の育成を目指す。	1. 「小江戸まちおこし」の立案・提案能力、2. 地域の課題抽出と課題解決の思考能力、3. コミュニケーションやチームビルディングのスキルを習得。		○	○	◎	◎
	観光まちおこしプロジェクトA	G-PBL201	PBL 1	「大学生観光まちづくりコンテスト」に参加し、実践的な課題発見力、チームワーク力、プレゼンテーション力を修得する。	次の3能力を養う。(1) 全国観光地の課題を発見、(2) 課題解決のアイデアを協働学習で具体化、(3) それを提案書にまとめプレゼンを行う。		○		◎	◎
	観光まちおこしプロジェクトB	G-PBL202	PBL 1	実際の企業や組織・団体と連携し、川越市の観光課題を発見する力を養い、体験プロジェクトを通じて社会人の経験を積む。	次の3能力を養う。(1) 川越市の地域活性化策を企業・組織・団体と作成、(2) 川越市の魅力発信PR動画作成、(3) 観光客向けガイドブック作成等を企業と連携実施する。		○	◎	◎	◎

プロジェクト科目	観光まちおこしプロジェクトC	G-PBL203	PBL	1	観光をテーマに企業や自治体と連携し、実践的なまちづくり、地域づくりをプロジェクト形式で行う。	次の3能力を養う。(1)観光による地域づくりを実践する。(2)自分の意見を述べ議論する。(3)社会人基礎力を修得する。		○	◎	◎	◎	
	留学プランニング (ASP Prep)	G-OAR105	実習	1	姉妹校 Willamette University の実施するASP参加希望者に、留学からの学修効果を高めるための準備を行う。	留学での学習・課外活動に取り組むときの心構え、学修方法、コミュニケーション・チームワークスキル等を修得できる。			◎	○	◎	
	海外ゼミナールA	G-OAR201	実習	4	現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、現地のフィールドトリップや地元住民との交流により、その国の文化、歴史、国民性などを深く知る。	外国語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会・政治等の銀値事情に関する生きた知識を獲得し、相手国の総合的な理解を深める。		○	◎	○	◎	
	海外ゼミナールB	G-OAR202	実習	2	現地の語学学習では、リスニング、スピーキング、リーディング、ライティングの能力を総合的に強化し、教室外での活動を通じ、その国の文化、歴史、国民性などに触れる。	外国語での実践的なコミュニケーション能力を高め、現地の文化・歴史・社会等の生きた知識を獲得し、相手国の総合的な理解に繋げる。		○	◎	○	◎	
	特別授業A	G-OAR205	講義	2	海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関して多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Aは、15回相当の授業である。	外国人教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。		○	◎	○		
	特別授業B	G-OAR206	講義	4	海外の専門家が各自の専門分野のテーマに関して多様な角度から講義を行い、受講生の視野を広げ、思考力を高める。特別授業Bは、30回相当の授業である。	外国人教員からの指導を受け、グローバルなコミュニケーション能力を磨き、多角的な思考力・判断力を身につけ、自分の意見をまとめて発信できる。		◎	◎	○	○	
	スポーツパフォーマンス実習Ⅰ (注4)	G-OAR106	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。			○	◎	◎	○
	スポーツパフォーマンス実習Ⅱ (注4)	G-OAR107	実習	2	(1)指定強化クラブの活動に主体的・自律的に取り組み、(2)各専門の競技・実技等の技能・実力を鍛錬する過程で自らの実力を高める。	精神力・自己規律・他者を思いやる心などを養い、コミュニケーション力・チームワークスキル・リーダーシップ及び指導力等を修得する。			○	◎	◎	○
	基礎科目特殊講義A	G-OAR101		2	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。15回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。						
基礎科目特殊講義B	G-OAR102		4	特別な目的で、基礎科目分野での特別な授業を行った場合に単位化するための授業科目。30回相当分の科目。	授業の到達目標と達成を目指す能力等については、科目を開設することに案内する。							

(注2) 「インターンシップ (体験型)」は、実習時間数に応じて、1 ~ 2 単位を修得できる。

(注3) 「インターンシップ (実践学修型)」は、実習時間数に応じて、3 単位以上を修得できる。

(注4) 強化クラブ所属学生のみ履修することができる。

商学部 商学科 専門教育分野

学科分野	授業科目名	科目コード/ナンバー	科目種別	単位	1. 科目の目的	2. 科目の到達目標	3. 科目の目指す6つの目標：5つの基礎力と本学のDPで目指す能力等					
							①知識・理解	②思考・判断	③関心・意欲	④態度・規律	⑤技能・表現	⑥専門性と実践力・応用力
							幅広い知識・教養、基礎的学力・理解力	思考力・判断力、課題の発見・分析・解決力	汎用的能力向上、社会への関心、意欲の向上	自主性・積極性・やりぬく力、自己規律の修得	社会人能力：コミュニケーション、チームワーク等	学部のディプロマ・ポリシーを反映した専門的能力
学科内専門共通科目	商学概論	M-CME202	講義	4	流通やマーケティングを勉強するための基礎科目として、商業の基礎を学修し、その全体像を把握するための学修を行う。	商業の仕組みが分かるようになり、これから始まる専門科目への学修意欲が一層高まる。	◎	◎	◎	○	○	◎
	ファイナンス概論	M-ECN215	講義	4	経済における金融の役割、経済の発展と金融がいかに関わっているか、について基本的考えを学ぶ。	決済制度、投資と資本蓄積、マクロ経済と金融の関わり、金融市場の役割について理解を深める。	◎	◎	○	○	○	◎
流通・マーケティング分野	商業史	M-CME203	講義	4	ビジネスやスポーツの世界で活躍するヒントを身に着けるために、歴史上の有名な人物がどのような戦略や戦術を使って競争を勝ち抜いたのかを学ぶ。	ビジネスの世界で必要な戦略的思考力や意思決定力などを身に付けることを到達目標とする。	◎	◎	◎	○	○	◎
	貿易論	M-CME205	講義	4	最近の国際貿易をめぐるトピックを題材にして、貿易理論や貿易制度政策について学修する。	国際貿易の基礎理論を理解し、貿易制度政策の現実問題について検討する。	◎	◎	◎	○	○	◎
	マーケティング論	M-CME315	講義	4	マーケティングに関する基礎的な知識を習得し、実務におけるさまざまなマーケティング課題に対する洞察力を養うための学修を行う。	新聞や雑誌で取り上げられるマーケティングに関する記事を読んで理解できる。	◎	◎	◎	○	○	◎
	流通論	M-CME316	講義	4	流通についての基礎的な知識を学び、流通の仕組みや社会的な役割を理解して、実務の現場での対応能力を高める学修をする。	日々利用している流通業に対して興味や関心が高まるようになり、流通の新たな変化動向が読み取れる。	◎	◎	◎	○	○	◎
	マーケティングコミュニケーション論	M-CME312	講義	4	MC論の基本を学びつつ、事例を数多く取り上げていながら、可能な限り実感に即した学修を行う。	事例から疑似体験することによって企業でおこる様々な問題解決に対応する分析・提言ができる。	◎	◎	◎	○	○	◎
	マーケティングリサーチ	M-CME314	講義(実習付き)	4	消費者や市場を分析するための概念や理論、各種測定技法を学びながら、マーケティングリサーチへの理解を深めるための学修を行う。	マーケティングリサーチの知識を理論と技能の両面から習得し、マーケティング現象を分析するための能力をつける。	◎	◎	◎	○	○	◎
	マーケティング戦略論	M-CME313	講義	4	マーケティング戦略を体系的に理解するとともに実際の企業の戦略をケースとして紹介し、親しみやすく身近に感じるための学修をする。	マーケティング戦略の基本から事例研究までを体系的に理解し、社会人として不可欠なマーケティング知識を修得できる。	◎	◎	◎	○	○	◎
	消費者行動論	M-CME308	講義	4	消費者を分析するための概念や理論を学びながら、マーケティングに対する理解を深めるための学修を行う。	消費行動研究に関する専門性を高め、マーケティング現象を多角的に分析する能力を高める。	◎	◎	○	○	○	◎
	商業・流通政策	M-CME307	講義	4	様々な社会的な政策課題について理解を深め、ディベート形式で肯定・否定の議論を行う。	政策課題に対する自己の調査力、分析力、立論力、他者への反論力、プレゼン力をつける。	○	◎	◎	○	◎	○
	製品ブランド論	M-CME309	講義	4	ブランドの本質を理解し、企業のブランド戦略についての基礎的な知識を習得する。	企業のブランド戦略を多面的に分析し、見解を述べる力をつける。	◎	◎	◎	○	○	◎
	貿易実務	M-CME311	講義	4	貿易についての一般的な知識の他、商取引、国際物流、輸出入通関手続等について学修する。	個人による通販から商社等による大規模商取引まで、貿易実務全般に関し基礎的な事柄について理解できる。	◎	◎	◎	○	○	◎
	グローバルマーケティング論	M-CME302	講義	4	グローバルマーケティングの概念を習得し、グローバルな競争環境の中における企業のマーケティング活動を学修する。	抽象的な概念より、現実の事例と結びつけてグローバルなマーケティング視点で考える力がつく。	◎	◎	◎	○	○	◎
	マーケティングワークショップ	M-CME323	義(実習付)	4	流通・マーケティング分野の集大成として実践的な能力を高めることを目的とする。	実際のマーケティング問題に対して、チームとして戦略を練り上げ、提案していく能力を高める。	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	経営分野	経営学概論	M-MNG201	講義	4	経営学とは何かを知り、経営学の基礎知識を習得することで企業経営について理解するための学修を行う。	経営学及び企業経営についての基礎知識の習得し、自分の意見を述べることができる。	◎	◎	◎	○	○
経営管理論		M-MNG306	講義	4	経営管理の思想的側面と各理論が導出された社会経済状況を学び、経営実践に必要な管理課題に対する問題解決能力を養う。	経営管理の理論発展に関わる時代背景・時代精神と共に、主要な論点と概念を理解し説明できる。	◎	◎	◎	◎	○	◎
経営戦略論		M-MNG307	講義	4	講義の前半は、「経営環境」や「事業戦略」について学び、後半は「企業戦略」や「経営組織」について学ぶ。	企業を取り巻く環境の変化を理解し、経営戦略の基本理論や戦略策定ツール(フレームワーク)を習得する。	◎	◎	◎	◎	○	◎
スポーツ組織論		M-HES328	講義	2	国内外のスポーツ組織の将来性・現況、情報等を理解し、スポーツ組織をどのようにマネジメントすべきかを考える。	スポーツ組織の運営や活動促進のために、必要とされる人材、期待される役割がどのようなものかを考察し、実践する能力を身につける。	◎	○	◎	◎	○	○
金融論	M-ECN201	講義	4	金融理論の基礎知識を身につけ、日本の金融・経済の現状と将来展望、金融政策のあり方について学ぶ。	(1)金融経済の基礎知識獲得、(2)金融経済現象の分析、(3)金融政策・銀行の役割や業務、(4)新たな金融取引法の理解、それらの内容を説明できる。	◎	◎	○	○	○	○	

ファイナンス分野	ファイナンス論	M-ECN333	講義	4	ファイナンスについて学ぶ。	ファイナンスに関する理解を深める。	◎	◎	◎	○		○
	金融システム論	M-ECN306	講義	4	金融システムとして中央銀行を中心とした金融制度について基礎事項を学ぶ。	通貨決済制度、インフレーション、マクロ安定化政策としての金融政策を理解する。	◎	◎	◎	○		○
	国際金融論	M-ECN316	講義	4	国と国との間の金融取引を国際金融であり、国際金融ならではの概念や言葉の定義について学ぶ。	国際収支や為替レート、金融と関係のある範囲で実物取引についても理解する。	◎	◎	◎	○		○
	ベンチャーファイナンス論	M-ECN335	講義	4	ベンチャーファイナンスについて学ぶ。	ベンチャーファイナンスについての理解を深める。	◎	◎	◎	○		○
	ファイナンシャルプランニング論	M-ECN329	講義	4	ファイナンシャルプランニングについて学ぶ。	ファイナンシャルプランニングに関する理解を深める。	◎	◎	◎	○		○
	ファイナンシャルマーケット論	M-ECN330	講義	4	現代の経済には不可欠であるファイナンシャル・マーケット(金融市場)について理解を深めるための学修を行う。	企業と金融市場の関わり、金融取引におけるリスク、金融仲介、証券流通市場について理解する。	◎	◎	◎	○		○
	地域金融講座(飯能信用金庫寄附講座)	M-ECN323	講義	2	私たちの生活と金融とがどのような関わりを持っているのかを、身近な地方金融機関の実務者から学ぶ。	実際の業務を踏まえた地域金融機関の使命と役割への理解を深める。	◎	◎	◎	○		○
経済分野	国際経済学	M-ECN210	講義	4	現代の複雑な国際経済の構造について理解し、国際経済に関する重要記事を通じ理解することを目指す。	国際貿易論、国際金融論の基本的な内容を理解し、国際経済問題について貿易、国際金融の両面から、理論的ツールを用いて考察できる。	◎	◎	○			○
	財政学	M-ECN211	講義	4	税制改革や財政赤字削減のような、重要な財政問題について、現状や歴史、より根本的・体系的な側面、解決策を学ぶ。	税制改革や財政赤字削減などについて、現状や歴史、経済学的な視点、解決策について、説明や判断ができるようになる。	○	○	◎			○
	公共経済学	M-ECN208	講義	4	公共経済の重要な課題である、市場の役割と限界、市場制度を補完するための公共部門・政府の役割、市場の失敗と政府の失敗等を学ぶ。	市場機構のメリットとデメリット、市場を補完する政府の役割、市場の失敗と政府の失敗、公共経済問題の本質・解決方法について議論できる。	○	○				◎
	日本経済論	M-ECN326	講義	4	経済理論をどのように経済データあるいは判例と結びつけて考えるかを学ぶ。	現実の経済について理論的かつ合理的な説明ができるような能力を身につける。	○	○				○
	産業経済論	M-ECN318	講義	4	産業組織論の基礎であるミクロ経済学、とくに競争と独占の理論を理解し、市場における企業間競争の分析を学び、競争促進・独占禁止の政策を考える。	以下のテーマについて、各自で学んだ成果を発言できる。産業組織論の基礎である競争と独占の理論、市場における企業間の競争、競争促進・独占禁止の政策、など。	○	◎	○			○
	社会経済システム論	M-ECN320	講義	4	社会経済システム論の基礎知識を学んだのち、進化的な理論構成の可能性について学修する。	さまざまな社会現象・経済現象をシステム論的な観点から理解できるようになる。	◎	◎	◎			○
	福祉の経済学	M-ECN334	講義	4	経済学の視点から、福祉とは何か、所得格差と貧困、年金・医療等の社会保障、労働・雇用と生活水準、人間の安全保障などのテーマを学ぶ。	人間の経済活動と労働・所得・生活水準等の問題について主体的に学修し意見を述べることができ、他者と議論を行い、建設的な提言を行える。	○	○	◎			○
	都市経済論	M-ECN325	講義	4	都市内の土地利用を取り巻く外部性(混雑、公害など)の内部化(解決)手法に関して理解を深める。	都市環境の改善のために何をすれば実現可能な対策になりうるかを考えられるようになる。	◎	◎	◎	○		◎
	地域経済社会事情(中東)	M-ARS306	講義	4	中東を手掛かりに現代世界に大きな影響を与えている社会・経済の動きとその背景を捉え、地域経済の特性と可能性を多角的に理解する。	中東地域に対する知識を習得し、異文化世界との共生力と多様性を活かす社会・経済のあり方を考えられるようになる。	◎	◎	◎	○		○
	地域経済社会事情(東アジア)	M-ARS307	講義	4	韓国社会が直面している諸課題について、ミクロ及びマクロ経済学の観点から理解する。	身近な経済トピックを中心に、韓国の経済問題を理解し、日韓経済関係の在り方について意見を述べる。	◎	◎	◎	○		◎
地域経済社会事情(人の移動と地域)	M-ARS308	講義	4	人の移動を軸に、現代世界の都市化や地域の再編を理解し、地域をつくる多様な社会経済的仕組みとその課題・可能性を学修する。	人びとの生活の場から地域を理解し、地域に起こる諸問題・現象から社会経済的課題と可能性を理解し、説明できる。	◎	◎	◎	○		◎	
法律分野	民法	M-LAW203	講義	4	民法について学ぶ。	民法に関する理解を深める。	◎	◎	◎	○		◎
	労働法	M-LAW204	講義	4	現実に問題となっている事例を取り上げて実務に役立つ応用力を身につけるための学修を行う。	現実に存在する問題に対応できるリーガル・マインドを身につけ、自分の意見を述べることができる。	◎	◎	◎	○		◎
	国際法	M-LAW201	講義	4	国際社会で生じる具体的紛争に触れながら、解決の基礎となる国際法を学び現状と課題を考察する。	国際法の基礎概念を身に付けるとともに、それを用いて国際問題を法的に考察する力を身に付ける。	◎	○	○			◎
	会社法	M-LAW301	講義	4	会社法について学ぶ。	会社法に関する理解を深める。	◎	◎	◎	○		◎
	行政法	M-LAW302	講義	2	「行政法」についての基本的な知識や考え方を理解するための学修を行う。	行政法についての基礎を理解し、身近で重要な法律の一つである「行政法」の考え方を身につけ、自分の意見を述べることができる。	◎	◎	◎	○		◎
	手形・小切手法	M-LAW308	講義	4	手形・小切手法について学ぶ。	手形・小切手法に関する理解を深める。	◎	◎	◎	○		◎

	商取引法	M-LAW306	講義	4	商取引法について学ぶ。	商取引法に関する理解を深める。	◎	◎	◎	○	◎	○		
会計分野	簿記	M-ACC101	講義	4	簿記や会計学を学んだことがない初学者を対象に、簿記・会計の基礎を学修することを目的とする。	基礎的な用語・計算の理解、日商簿記3級レベルの学修内容の理解ができる。	◎	○	◎		○			
	会計学概論	M-ACC201	講義	4	会計学を学ぶために、まず会計学の全体像を捉え、必要な基礎的知識を幅広く得るための学修を行う。	会計情報が社会においてどのように役に立つのか、大きな見地から理解できる。	◎	◎	◎		○	◎		
	財務会計論	M-ACC305	講義	4	会計の基礎的な知識を発展させ、わが国の財務会計に関する知識をより広げ、より深める。	財務会計全般を広く理解し、大学で会計学を学修した標準レベル以上に達する。	○	◎	◎		○	◎		
	財務分析論	M-ACC306	講義	4	会社の成績を表示している貸借対照表や損益計算書等の財務諸表の分析ができる簿記会計を学修する。	財務諸表を読む能力をためすビジネス会計検定試験の3級程度の知識を身につける。	◎	○	◎		○			
	管理会計論	M-ACC302	講義	4	管理会計の概要を明らかにするとともに、具体的な管理会計手法を取り上げて、管理会計の理解を深める。	代表的な管理会計手法の利用方法およびその効果における概要を説明できる。		◎	○			○	◎	
情報分野	情報社会と情報倫理	M-INF203	講義	2	高度情報社会とはどのような社会であるのか、その中で生じる情報倫理問題について理解する。	情報セキュリティや情報倫理に関する問題に正しい認識をした上でICTを健全に使いこなせる。	◎	○	◎		◎	○		
	ウェブアプリ論	M-INF201	講義(実習付)	4	インターネットとスマホ全盛時代のビジネスパーソンに必須のウェブやウェブアプリに関連する知識技能の習得を目指す。	ウェブの概要、コンテンツ制作、サーバー利用、アプリ制作(プログラミング)の基礎的知識技能を獲得する。	○	○				◎	◎	
	ソーシャルメディア論	M-INF205	講義	4	IT社会を生きる市民に必要なメディアの進展への能動的態度を育み、ソーシャルメディアに関する知見を広めることを目指す。	ソーシャルメディアの種類、コミュニケーションモデル、メディア史、認知心理、AISAS等の知識を理解する。	◎		○		○		◎	
	データベース論	M-INF206	講義(実習付)	4	ビッグデータ時代のビジネスマンやデータサイエンティストに必須のDBとデータ分析の基礎的知識技能の習得を目指す。	DBの概要、量的・質的データ分析(統計、テキストマイニング、GTA等)等の基礎的知識技能を獲得できる。	○	○	○			◎	◎	
	企業情報システム論	M-INF301	講義	2	企業の仕事を効率的に行うために、情報システムがどのような機能を備え、役に立つか理解する。	情報システムが企業で利用されている実際の姿を知る。あわせて情報にかかる倫理観を身につける。	○	○	◎		◎	○	◎	
キャリア支援科目	事業承継	C-MNG301	講義	4	事業経営者の心構え、事業の目的と社会的使命、21世紀にふさわしい経営の在り方、事業承継計画を学ぶ。	後継者や幹部候補者に求められる事業承継の基礎知識を習得する。	◎	◎	◎		◎	○	◎	
専門関連科目	数学入門	M-SCI103	講義	4	集合と論理、いろいろな関数などについて学修し、それらがどのように利用されているのかを学ぶ。	体系的な知識を身につけ、意識しながら、その知識を利用できるようになる。	◎	◎	○		◎		○	
	社会史A	M-OHM101	講義	4	日本近世における都市の成立事情や基本構造、歴史的展開過程を紹介した上で、都市民衆世界の実態について学ぶ。	現代社会が抱える諸問題を発見しその解決を図るための基礎的な能力を養う。	◎	◎	○		◎		○	
	社会史B	M-OHM102	講義	4	近世の西ヨーロッパ社会および東ヨーロッパを対象に総体としてのヨーロッパ世界を構成する諸要素を理解する。	政治・経済と社会の関係を理解し、政治・経済等の表層的なでき事を掘り下げ、長い歴史によって培われてきたヨーロッパの深層を成す心性を理解できる。	◎	○	◎		○		○	
	環境問題とビジネス	M-MNG302	講義	2	環境問題が、企業活動にどのような影響を与えているのか、排出権ビジネスの浮き沈み・再生可能エネルギーバブル・エコカー競争などのケースを通じて学修する。	企業の環境・エネルギー関連ビジネスについて、事業戦略・マーケティングを考える際の基本的な知識を習得する。	◎	◎	◎		○		◎	
	交通論	M-EON313	講義	4	交通が生み出す「社会的費用・公害」の特質を学び、適切な分析手法とその抑制政策について学ぶ。	基礎的な経済学の理論から派生させ、交通システムに関し合理的な説明が可能になる。	◎	◎	◎		○		◎	
	立地論	M-EON337	講義	4	農業・鉱業、製造業、サービス業が、経済活動の場である立地をどう選択するか、経済地理学も応用し学修する。地理的な空間に加え、活動の「場」・空間・位置関係等も分析対象とする。	農業立地、工業立地、商業立地等の産業別立地に関する学修成果を報告できる。産業集積、空間経済、都市システムなどのテーマについて主体的学修・ディスカッションを通じて意見を言える。			◎					
	ビジネス・ソリューション	M-MNG204	講義(実習付)	4	実際の企業が抱えている経営課題に基づいて、様々な課題解決支援のツールを学び活用することを通して、課題解決能力を高める	職業観を醸成すること、社会的ニーズの高い課題解決能力、プレゼンテーション能力およびコミュニケーション能力を高めること、学問横断的な知識の活用方法を習得することを目標とする。	○		◎		◎	◎	◎	
	ビジネス英語	M-ENG203	講義	4	ビジネスで使う英語の特徴は何か、一般の英会話・英文読解・英語ライティングとの相違等を学習する。ビジネスの相手に、丁寧な表現・専門知識に基づく英語・複雑な内容を適切に伝えられる英語を学習する。	ビジネスには品格のある英語で相手の信頼を得る必要があるため、そうした英語力の修得を目指す。ビジネスコミュニケーションに必要な適切な表現・専門性・正確さ・分かりやすさ等を備えた英語の基礎を修得する					○		◎	○
	ビジネス中国語	M-CHN201	講義	4	中国の文化や商習慣等を勉強しながら、ビジネスにおいて必要とする実践的な中国語を学習する。	「契約・発注」などのビジネス文章から、お礼や年賀状など日常生活に欠かせない文章まで、様々な場面の表現をマスターできる。	◎		○		◎		◎	

ビジネススペイン語	M-SPN201	講義	4	様々な分野のビジネスにおいて、どの場合にも共通するコミュニケーションの表現方法を学ぶ。	各場面に応じたビジネス表現を習得しスペイン語で円滑なコミュニケーションが取れる。	◎	○	◎	○	◎	
スポーツ英語	M-ENG202	講義	2	スポーツと言う世界共通のエンターテイメントプログラムを教材にして親しみやすく分かり易い英語学習をする。	スポーツ関連の基本的な英文の読解、聴き取り・発話などの能力を身につけ、海外で活躍する選手が身につけておくべき英語力を涵養する。	◎	○	◎		○	
専門外国書研究（英語）	M-MNG314	講義	2	専門外国書（英語）の研究を行う。	専門外国書に基づいた研究を行うことができる。	◎	○	◎	○	◎	
商学部特殊講義A	M-CME305	講義	2	商学に関連するテーマを学ぶ。	商学に関する理解を深める。	◎	○	◎	○	◎	
商学部特殊講義B	M-CME306	講義	4	商学に関連するテーマを学ぶ。	商学に関する理解を深める。	◎	○	◎	○	◎	